

NTT Communications Corporation CSR Report 2019

詳細版

CONTENTS

トップコミットメント

企業情報

会社概要

社会を支える私たちのサービス提供領域
企業理念/信条
Corporate Message/Tagline/CSR基本方針

NTTコミュニケーションズのCSR

社会への貢献

地球環境への貢献

人材の尊重

経営統治の継続的強化

企業情報

会社概要 (2019年3月末現在)

会社名

エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社
NTT Communications Corporation

本社所在地

〒100-8019
東京都千代田区大手町2-3-1 大手町プレイスウエストタワー

営業開始日

1999年7月1日

資本金

2,309億円

従業員数

6,150人
(NTTコミュニケーションズグループ 23,300人)

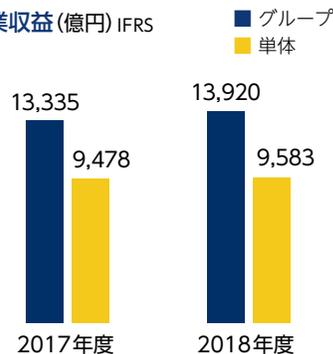
事業内容

電気通信事業など

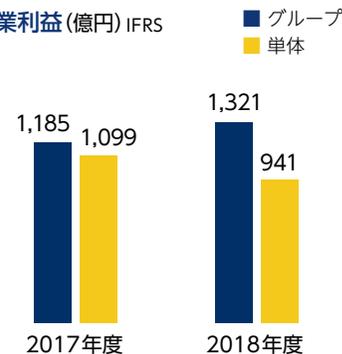
国内グループ会社(2019年10月1日現在)

- NTTコム オンライン・マーケティング・ソリューション(株)
- NTTコムエンジニアリング(株)
- エヌ・ティ・ティ・コム チェオ(株)
- NTTコムソリューションズ(株)
- NTTコム マーケティング(株)
- NTTスマートトレード(株)
- (株)エヌ・ティ・ティ ピー・シー コミュニケーションズ
- エヌ・ティ・ティ・ワールドエンジニアリングマリン(株)
- NTT Com DD(株)
- エヌ・ティ・ティ・ビズリンク(株)
- エヌ・ティ・ティ レゾナント(株)
- (株)クロスリスティング
- (株)Phone Appli
- (株)エヌ・エフ・ラボラトリーズ

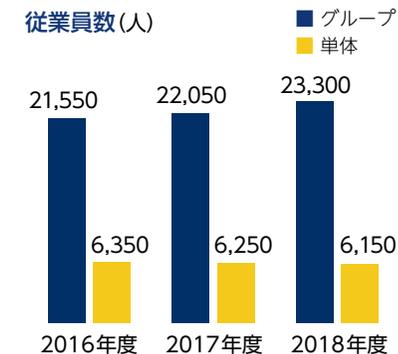
営業収益(億円) IFRS



営業利益(億円) IFRS



従業員数(人)



編集方針

NTTコミュニケーションズグループは、社会に向けた新たな価値の創造や社会的課題の解決に取り組んでいます。

「NTTコミュニケーションズグループCSR報告書2019」では、ステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションツールの一つとして、当社グループの考え方やCSRに関連する取り組みを報告しています。

「詳細版」ではCSRの基本方針の4つの重点領域である「社会への貢献」「地球環境への貢献」「人材の尊重」「経営統治の継続的強化」に沿って、重点活動項目の進捗状況やCSR活動報告、詳細データなど、網羅的に報告しています。

◆ 対象範囲

NTTコミュニケーションズおよびグループ会社を対象としています。ただし、対象範囲の異なる報告は、個々に対象範囲を明記しています。NTTグループのグローバル事業統合に伴い、当社海外事業の機能をNTT Ltd.グループに移管しました。そのため本レポートより国内の取り組みについて報告します。

◆ 対象期間

2018年度：2018年4月1日～2019年3月31日
(同期間の前後の活動も一部掲載しています。)

◆ 発行情報

発行日：2019年10月
(前回発行：2018年10月、次回発行：2020年10月予定)

◆ 参考にしたガイドラインなど

GRI「サステナビリティ・レポート・スタンダード2016/2018」
環境省「環境報告ガイドライン2018年版」
環境省「環境会計ガイドライン2005年版」
ISO26000：2010「社会的責任に関する手引」



編集方針の詳細は、こちらからご覧ください。

<https://www.ntt.com/about-us/csr/pdf/profile.html>

社会を支える私たちのサービス提供領域

お客様のデジタルトランスフォーメーション(DX)実現に貢献するために、常に最先端のサービスを提供し、“選ばれる”パートナーを目指します。海底ケーブル、データセンター、IPバックボーンをはじめ、世界トップクラスの通信インフラがお客様のビジネスを支えています。

NTT Communications Corporation
CSR Report 2019

詳細版

CONTENTS

トップコミットメント

企業情報

会社概要

社会を支える私たちのサービス提供領域

企業理念/信条

Corporate Message/Tagline/CSR基本方針

NTTコミュニケーションズのCSR



社会への貢献



地球環境への貢献



人材の尊重



経営統治の継続的強化

Global Tier 1^{※1}
Provider

世界有数のプロバイダーとして世界最高水準のインフラを目指しています。

高速通信グローバルネットワーク

アジア-北米間

1,790 Gbps

アジア-オセアニア間

3,742 Gbps

(2019年3月末現在)

世界最大級のアジア-北米間1,790Gbps、アジア-オセアニア間3,742Gbpsの広帯域を誇る高速・大容量で、アジア・オセアニア・北米・欧州の主要サービスプロバイダーとダイレクトに接続。シングルAS(自律システム)ネットワークとSLA(サービス品質保証制度)により、快適な通信環境と安定した運用を維持しています。

ビジネス向け
ICTトータルソリューション

40+ 120+

Countries/Regions

Locations

(2019年3月末現在)

40以上の国/地域、120カ所以上のロケーションに拠点を構え、各国のICT環境に精通したスタッフを配置しています。

グローバル
ネットワークサービス

190+

Countries/Regions

(2019年3月末現在)

世界190以上の国/地域をカバーするグローバルネットワークサービスを提供します。

個人向けサービス

7,305 千人
OCN会員

(2019年3月末現在)

国内最大規模のインターネット接続サービスを提供し、社会のICT化を推進します。

世界トップレベルの品質を誇る
データセンターサービス

20+ 450,000m²+

Countries/Regions

Server Room Space

(2019年3月末現在)

グローバルサービスブランド「Nexcenter™」のもと、世界中の拠点が統一された300以上の設備・運用基準により高品質なデータセンターサービスを世界で45万m²以上で展開しています。グループ会社と連携し、サービス仕様のさらなる統一を進めることにより、お客様の利便性の向上を実現するとともに、米国、欧州、日本を含むアジア太平洋地域を中心に、従来以上にデータセンター事業の拡充を図り、お客様が求めるサービスの規模と提供スピードに、より柔軟に対応していきます。

グローバルネットワーク
サービスへの評価

Leaders^{※2}

Magic Quadrant for Network Services, Global

通信キャリアならではの高い技術力、豊富なノウハウを活かし、グローバルなネットワークサービスをワンストップで実現します。米ガートナー社が評価する世界における2019年ネットワークサービスについてのマジック・クアドラントでは、リーダーの1社として位置づけられています。

※1 Tier 1 (ティアワン)：インターネットの品質を上流のプロバイダーに頼らずに、自らコントロールできる世界規模の広帯域IPバックボーンを保有するISP (Internet Service Provider) グループのこと。

※2 出典：Gartner Magic Quadrant for Network Services, Global, Neil Rickard, Bjarne Munch, Danellie Young, 25 February 2019, G00354862

ガートナーは、ガートナー・リサーチの発行物に掲載された特定のベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。また、最高のレーティング又はその他の評価を得たベンダーのみを選択するようにテクノロジーユーザーに助言するものではありません。ガートナー・リサーチの発行物は、ガートナー・リサーチの見解を表したものであり、事実を表現したものではありません。ガートナーは、明示または黙示を問わず、本リサーチの商品性や特定目的への適合性を認め、一切の責任を負うものではありません。



社会への貢献



地球環境への貢献



人材の尊重



経営統治の継続的強化

企業情報

企業理念

人と世界の可能性をひらく コミュニケーションを創造する。

私たちが実現するのは、
人や組織、社会に備わる力や個性が
最大限に活かされ、それぞれが輝く世界。
それは、誰もが自由と幸せを謳歌し、
すべてが彩り豊かに共生する未来。

私たちはそのために、
あらゆる情報が最適なかたちで社会をめぐり、
より活用されるような、
まだ見ぬコミュニケーションを創造しつづける。

信条

自ら始める

誰もが創造の出発点になれる。
従来の慣習にこだわらず、小さなことから自ら挑戦していこう。
それが、誰も辿り着けなかった創造の出発点になる。

共に高める

今を超えるため、真摯に想いをぶつけ合う。
志を同じくする仲間の多様な視点を尊重し、真摯に想いをぶつけ合う。
そこからシナジーが生まれ、これまで成し得なかった成功をつかむ。

社会に応える

社会や顧客と誠実に向き合い、未来を創る。
真に社会や顧客のためになっているのか、自らに問う。
期待に応え、超えていくことが、未来を創る。

NTTコミュニケーションズの 新たな企業理念ができるまで

2019年、NTTコミュニケーションズは、時代が大きく変容する中でさらなる飛躍を遂げるべく、新たな企業理念と信条を制定しました。
「NTT Comの新たな企業理念を社員全員で一緒に検討しよう」という庄司社長の呼びかけにより、2018年12月に立ち上げられた「企業理念検討プロジェクト」のもと、全社公募によるプロジェクトメンバーを中心に社員全員、社長・幹部が連携して検討を重ね、つくり上げました。

全社公募による
企業理念検討プロジェクト

プロジェクト
メンバー



社長
幹部
全社員

企業理念 信条 Corporate Message Tagline



NTT Communications Corporation CSR Report 2019

詳細版

CONTENTS

トップコミットメント

企業情報

会社概要

社会を支える私たちのサービス提供領域

企業理念/信条

Corporate Message/Tagline/CSR基本方針

NTTコミュニケーションズのCSR

 社会への貢献

 地球環境への貢献

 人材の尊重

 経営統治の継続的強化

Corporate Message

今日と未来の間に。

私たちは、今日と未来の間を常に媒介し、「今日」も世の中を支えながら、「未来」を創り続けることを表現しています。「今日」には、過去から現在に至るまで、変わらず社会を支え続けてきた自負を、「未来」には、一秒先から遠い将来までを、まだ見ぬコミュニケーションの創造により、切り拓いていく決意を表現しています。

Tagline

Go the Distance.

※ 距離を超える・最後までやり抜く意

まだ見ぬコミュニケーションの創造を通じて、距離を超えた先にある価値を創り出す、という意味を込めています。加えて、「最後までやり抜く」の意味から、我々が大切にしてきた誠実さをもって、社会や顧客の期待を超えて、信条を貫き、企業理念を実現する決意を表現しています。

CSR基本方針

私たちNTTコミュニケーションズグループは、現在と未来を「つなぐ」パートナーとして、ICTを通じて、グローバル規模で社会の新たな価値創造や社会的課題解決に取り組み、安心して快適・豊かな社会の実現に貢献します。



Society

社会への貢献

私たちは、社会の持続的発展のため、安定的で信頼性の高いサービスを提供するとともに革新的ICTを開発・提供することで、国内外のさまざまな社会的課題の解決に貢献します。私たちは、社会を支え生活を守る重要なインフラを提供する企業グループとして、災害に強く、サイバーセキュリティ対策を強化した、安心なコミュニケーション環境を提供します。



Environment

地球環境への貢献

私たちは、グループ事業全体にわたって環境負荷を低減し、ICTの利活用による社会全体の環境負荷低減に取り組み、さまざまな地球規模での環境問題の解決に努めます。



People

人材の尊重

私たちは、社員をはじめステークホルダーの皆さまの多様性を尊重し、一人ひとりが活躍できる環境の整備に努めます。また、自らが変革し、自らの限界を超えて成長することにより、豊かな社会作りにも貢献します。



Management

経営統治の継続的強化

私たちは、ステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを大切にするとともに、高い倫理観と人権意識を持って事業に取り組み、社会の持続的発展に貢献します。